

南城市立佐敷中学校（技術科 2年 シラバス）

1 中学校技術科の目標

【エネルギー変換】

- (1)生活や社会を支えるエネルギー変換の技術（電気，運動の特性等の原理・法則と基礎的な技術の仕組み）
（技術に込められた問題解決の工夫）
- (2) エネルギー変換の技術による問題の解決（安全・適切な製作，実装，点検，調整など）
（問題の発見と課題の設定，電気回路や力学的な機構などの構想と設計の具体化，製作の過程や結果の評価，改善及び修正）
- (3) 社会の発展とエネルギー変換の技術（生活や社会，環境との関わりを踏まえた技術の概念）
（技術の評価，選択と管理・運用，改良と応用）

【情報】

- (2) ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題の解決
（情報通信ネットワークの構成，安全に情報を利用するための仕組み，安全・適切な制作，動作の確認，デバッグ等）
（問題の発見と課題の設定，メディアを複合する方法などの構想と情報処理の手順の具体化，制作の過程や結果の評価，改善及び修正 1）

2 評価と評価方法

観点	知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2年 内容	(1) 生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術についての基礎的な理解とそれらに係る技能・エネルギー変換の技術と生活や社会，環境との関わりについての理解 ・単元テスト ・プリント ・実習製作提出	(2) 生活や社会の中からエネルギー変換の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し解決する力 ・技術ノート ・単元テスト ・課題提出 ・プリント	(3)よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，適切かつ誠実にエネルギー変換の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度 ・課題提出 ・振り返り ・実習の取り組み ・技術ノート

3 授業計画（2年）

10月	11月	12月	1月	2月	3月
【情報】 ① 生活や社会を支える情報の技術		【エネルギー変換】 ①生活や社会を支えるエネルギー変換の技術 ② エネルギー変換の技術による問題の解決 ③社会の発展とエネルギー変換の技術			

4 授業の進め方

- (1)学習用具の準備。
- (2)ペア・グループで協力して活動する。
- (3)使用した道具は、所定の場所に片付ける。

(4)実習時以外は、道具・材料を勝手に使用しない（触らない）。（必ず先生に使用していいかの確認をする）

5 授業で使うもの

教科書 技術ノート・ファイル・筆記用具・(タブレット)

6 その他

・道具を使う授業が多いので安全に気をつける。

危険な道具（のこぎり・ハンマーなど）は、安全を確認にして作業する。

電気回路の実習時、半田ごてを安全に使用する